

都市交通をコンサル

スリランカ

オリコンサル
グローバル

円借款のSTEP

オリエンタルコンサルタンツグローバルは13日、スリランカのメガポリス西部開発省（MoMWD）で円借款事業のSTEP（本邦技術活用条



件）であるコロombo都市交通システム整備事業（第1期）のコンサルタント契約を結んだ。契約金額は約120億円。契約調印式Ⅱ写真Ⅱには、チャンピカ・ラナワカ・メガポリス西部開発大臣が主賓として出席した。

毎日100万人が流入するコロombo市は、自動車交通に過度に依存し、通勤・通学時間帯を中心に発生する激しい交通渋滞が都市の経済活動の妨げになっている。事業は、コロombo市と近郊にLRT（Light Rail Transit）システム（高架軌道16駅、総延長15・7キロ）を新設することにより、輸送能力の増強と公共交通サービスの安全性・快適性の向上を図る。

また、バリアフリーの観点から、すべての利用者が快適に車両・駅施設を利用できるように、さまざまな配慮が行われる予定だ。

詳細設計、入札補助、施工監理は、オリエンタルコンサルタンツグローバル、日本コンサルタンツ、長大、日本工営のJVが担当する。